

データベースの概要

薬品の使用時に注意が必要な職業や作業に関するデータベースです。

注意喚起のためのチェックや患者さんへの情報提供にご利用いただくことが可能です。

本データベースは、医療用医薬品の添付文書に記載されている全ての職業・作業に対する注意喚起の情報を網羅しています。

データベースの特徴

添付文書に様々な表現で記載されている職業や作業に対する注意情報を、次のグループに分類しています。

分類名
危険を伴う作業
高温環境下での作業
創傷を受けやすい作業
激しい運動や重労働
薬が効いている間の作業
夜間休息が必要な仕事
水銀化合物を取り扱う作業
有機リン系殺虫剤を取り扱う作業
声を使う仕事
太陽光や強い光を受ける作業

データベースの機能

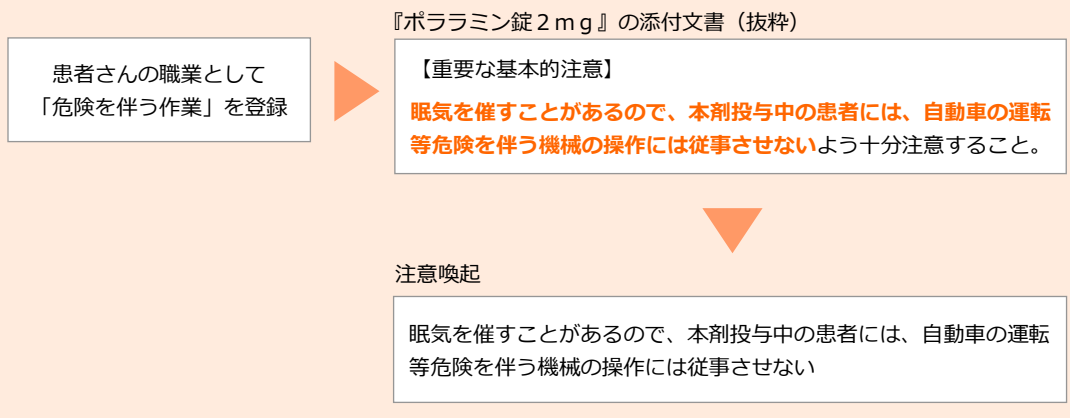
職業・作業に対する注意喚起のためのチェックおよび情報提供

問診などにより得られた職業や頻繁に行う作業の情報を予め登録しておくことで、注意を要する薬品が処方された場合にチェックを行うことが可能です。

また、服薬指導の際の参考情報として、該当する添付文書に記載された注意情報を薬品毎に表示することが可能です。

例

患者情報として予め「危険を伴う作業」を登録しておくこと、『ポララミン錠 2 mg』が処方された場合に、注意喚起の情報を表示します。



高品質な医薬品情報データベースで様々な課題を解決

データインデックスの医薬品情報データベースは、薬剤師や専門スタッフによる日々のメンテナンスと独自の情報処理技術を基盤としています。豊富な情報量と高い品質を兼ね備え、医薬品情報によって病気の治療や健康をささえる「情報医療」の推進に貢献します。

詳しくはこちらから → <https://www.data-index.co.jp/>